

## English language learning with Live in Languages takes off for JAMCO

In 2014 we started working with the Japanese company Jamco, which is one of the world's leading aviation maintenance and internal parts manufacturers. Their association with Boeing has brought them to the Seattle area. Their first five trainees finished courses with us in 2014, and in the following pages they praise Live in Languages in Japanese for the value of the education they received and experiences they had. Their comments and pictures speak for themselves.

On returning to Japan, one Jamco trainee took the TOEIC test again and increased her score from 650 to 735. Almost 100 points in just four weeks of total immersion study with Live in Languages. A significant gain like this will typically take 2-3 quarters (20-30 weeks) studying at a college or university.

On the basis of this success, Jamco have now booked in a further seven trainees with us. It is our hope that other companies such as Jamco will follow their lead and use our services to help their employees succeed in global markets.

<http://www.liveinlanguages.com> - "LIVING & LEARNING IN YOUR TEACHER'S HOME SINCE 1997"

[info@liveinlanguages.com](mailto:info@liveinlanguages.com)

20021 88th Ave. W.  
Edmonds WA 98026  
UNITED STATES OF AMERICA

205 High Street  
Wickham Market  
Suffolk IP13 0RQ  
UNITED KINGDOM

Tel: USA+ 425 280 5566

Find and 'like' us on **Facebook**: [www.facebook.com/liveinlanguages](http://www.facebook.com/liveinlanguages)

Find us on **LinkedIn**: [www.linkedin.com/in/liveinlanguages](http://www.linkedin.com/in/liveinlanguages)

# 「グローバル人材育成のための

# 海外語学研修制度」に参加して



皆さんご存じの通り、平成 25 年度から「グローバル人材育成のための海外語学研修制度」を開始いたしました。今回は最初の試みであり、まずは海外最大子会社であるジャムコアアメリカ所在地である、米国ワシントン州シアトルを研修場所とし、英語教員の資格を有する教員家庭でのホームステイ方式による 4 週間の研修を実施しました。平成 25 年度は右記 5 名の方です。

今月号では、航空機内装品カンパニー内装品工場技術部 (KEE) 佐藤慎也さん、総務部総務課 (GG) 本山和宏さんに研修体験記を掲載いただきましたのでご紹介します。ぜひ記事を読んでいただき、積極的に応募していただけたらと思います。

所属	氏名	日本発	ホームステイ先 滞在期間	ジャムコアアメリカ訪問日	シアトル発
KEE	佐藤 慎也	2014年1月5日	2014年1月6日～2月1日	2014年2月3日	2014年2月4日
GG	本山 和宏	2014年1月5日	2014年1月6日～2月1日	2014年2月3日	2014年2月4日
KCI	石井 徹	2014年2月2日	2014年2月3日～3月1日	2014年3月3日	2014年3月4日
FA	伊東 俊行	2014年2月9日	2014年2月10日～3月8日	2014年3月10日～3月12日	2014年3月13日
JEE	小林 蒼祐	2014年2月16日	2014年2月17日～3月15日	2014年3月17日	2014年3月18日

※ KEE 佐藤慎也さんは、4月1日付で隣ジャムコテクニカルセンターに異動となりました。

レベルアップした  
英語の実力を  
今後活かしたい

航空機内装品カンパニー  
内装品工場 技術部  
佐藤 慎也

## ♪ 学習内容 (教材内容含む)

今回の研修では語学学校ではなく、ホームステイ先の方が資格を持っており、そのまま先生となるスタイルでした。テキストやプリントで文法やライティングの勉強、インターネット上の動画を活用してのリスニング、Eメールの書き方という基本的なことや、ミーティングのロールプレイなど実践的な内容も行ないました。時には早口言葉やアメリカンジョークについて教わることもありました。

## ♪ 学習の進め方

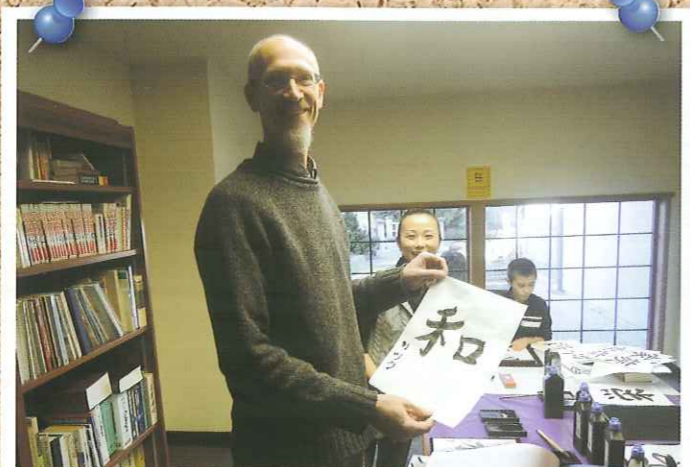
初日に「どのようなことを重点的に勉強したいか」を聞かれ、希望に沿うような教材を探していただきました。その後は先生が進捗を見て、足りないと思った分野の教材を増やし、フィードバックをもらいました。1日のレッスンは50分4コマ(実際は、一回の休憩をはさみ、通してレッスンをしていましたが…)で、宿題も出ました。レッスンの一環として、近くの大学の図書館に一緒に行き、司書に資料の検索の仕方を聞きに行きました。

## ♪ 1日のスケジュール

平日は午前中にレッスンがありました。朝食後に少し休憩したあとすぐにレッスンが始まり、昼食前に終了しました。午後は宿題や予習をし、天気の良い時は市内や近所を散策しました。夕食では、アメリカの伝統的な料理や本格的なパエリアを食べ、時には一緒にタコスを作り、DVD 観賞も。夕食後はリビングでホストファミリーと談笑したり、読書をしていました。



レッスンは、主にダイニングを使って行なわれました。



エバレットのコミュニティカレッジでの新年会に、先生と参加しました。



先生は料理が得意で、そのレポートリーの広さに驚きました!

先生の処女作の絵本をプレゼントしていただきました。なんとサイン入り!



先生の誕生日には、先生のお義父様も駆けつけられてのディナーになりました。



ジャムコアアメリカ訪問後、西宮 CFO (写真左から1人目) と航空機内装品カンパニーからの出向者の方々と、食事会にご招待をいただきました (写真右から3人目が佐藤さん)。



シアトルの冬にしては珍しく晴れ間が多かったようで、スペース Needleからは Mt. レーニエが見えました。

## ♪ 休日の過ごし方

先生と一緒に行動することが多く、たまには遊覧船に乗ったり、市場に行ったり、先生の友人宅にてテレビでフットボール観戦。現地の日本人の新年会にも参加しました。新年会では、「書き初め」や搦かたてのお餅に先生も満足していました。研修半ばには、先生のお誕生日があり、ホームパーティーに参加するという貴重な体験をさせていただきました。

## ♪ 先生について

元図書館司書で、現在は児童向けの絵本作家として活動されている方でした。料理が得意で、滞在中はほとんどの料理を作っていました。知的好奇心の強い方で、日本とアメリカの違いについて一緒に調べたり議論したりしました。読書好きで、暇な時間はリビングで本を読んでいることが多い方でした。

## ♪ 生活について

先生は奥様とご子息の3人暮らし。日中お二人は仕事のため不在でしたので、先生と二人でいることがほとんどでした。ベッドルームやバスルームは専用のものを与えられていました。料理は前述の通りほとんど手作りであり、そのレポートリーの広さに驚きました。自宅はダウンタウンからバスで30分のところにあり、市内に向かうのも便利でした。いたるところにカフェがあるのは、さすがシアトルだと感じました。

## ♪ ジャムコアアメリカ訪問時の感想

工場見学では、普段自分が関わっていない製品を間近で見ることができ、とてもよい経験になりました。見学の際も担当のエンジニアの方に説明していただいたので、質問もその場で回答していただけた点良かったです。また、朝早く出社して夕方早く帰る方が多いという点にも驚きました(例えば朝5時に出社し、15時に帰宅する人も!)。他にも各部署の説明では、部長クラスの方から直接していただいたり、航空機内装品カンパニーからの出向者の方との食事会にご招待いただいたり、いろいろお話を聞き勉強になりました。

## ♪ 全体感想

アメリカ人の生活の様子、考え方、言い回しなど、日本には理解が難しいことを吸収できたと感じています。1ヵ月と短い期間でしたが、最終日のジャムコアアメリカでの見学でいろいろな方のお話を聞く機会があったとき、以前よりも英語が聞き取れるようになったことを実感しました。今回の経験を今後の業務にも活かしていきたいです。このような貴重な機会をいただき、本当に感謝しています。推薦していただいた所属長をはじめ、部署の皆様、現地からの問い合わせにも素早く対応していただいた人事部の皆様、ありがとうございました!



今回の有意義な  
研修成果を  
仕事に活かしたい

総務部 総務課  
本山 和宏

**♪ 学習内容** (教材内容含む)  
英語教師の資格を持った方のお宅にホームステイをし、先生と起居を共にしながら英語を学習しました。ケンブリッジ大学出版の「new interchange」という、非ネイティブの英語教育に定評のあるテキストを使用し、「英語を読む」「書く」「聴く」「話す能力」を広く高めるための授業を受けました。また、英語の正しい発音方法や、文章を読む際の強弱の付け方を指導するDVDを使用し、私を含めた多くの日本人が苦手とする「L」と「R」の発音の仕方など、ネイティブに聴き取りやすい英語の話し方も教わりました。



授業風景です。



ルイーズ先生と、滞在していたお宅です。庭には、リスやハミングバードも遊びに来ていました。



航空関係の博物館や見どころがたくさんあり、航空ファンの私は大満足でした。



このように快晴も多かったです。まさに観光日和!

**♪ 休日の過ごし方**  
シアトルはバスの便がとてもよいので、バスを駆使してシアトル中を観光していました。また、すぐ近所には、サーモンが溯上する溪谷に沿って海まで下って行けるトレイルや綺麗な湖があったので、天気の良い日には近隣のんびり散策していました。土曜の夜は先生が友人を招待し、一緒に美味しい夕食を囲んでいました。

**♪ 講師について**  
ニューヨークで生まれ育ち、フランスの大学を卒業なさった、とても陽気で親切な方でした。また、人種差別や環境破壊などの社会問題について日々関心を持ち、世界中の人々が平和に暮らし、幸せになることを願って止まない心優しい先生でした。食事の折にはいろいろなお話しをしたのですが、政治や環境問題のほか、料理や音楽、そしてなぜかUFOが話題となることが多かったです。

**♪ 生活について**  
ホストファミリーは先生お一人で、また、先生のお仕事が多かったことから、授業と食事以外は一人で行動することがほとんどでしたが、バスと徒歩であちこち出掛けたり、大学で世界中の留学生と会話することにより、アメリカという国とグローバル化が進む世界を肌身で感じる生活を送ることができました。

**♪ 学習の進め方**  
前述の教材の項目に従って授業を進め、それに対する予習、復習、宿題を行なうことが基本で、他にはラジオやテレビでスピーチを聴いて、その内容及び意見をレポートにまとめる課題なども出されました。

**♪ 1日のスケジュール**  
先生が裁判所のフランス語通訳と大学の語学講師をしている関係で、お仕事の合間を縫って、午前または午後1日4時間の授業を受け、予習、復習、宿題は主に夕食後に4時間程度を費やしていました。これらの学習に関する時間以外は、先生が講師をしている大学に遊びに行き、留学生といろいろなお話をしたり、先生が裁判所に行く折には一緒に連れて行っていただき、映画に出て来るような裁判を傍聴したりしていました。また、交通の便のよい所だったので、平日もシアトル中心街によく出掛けていました。



さすがはボーイングのお膝元! 鉄道にも飛行機が載っていました。



お気に入りの散歩コースのゴールです。アザランに住んでいるらしいのですが、残念ながら遭遇できませんでした。



最終日が私の誕生日で、近所の自治会などで活躍されているフレッドさんも駆け付けてくれました。

**♪ ジャムコアメリカ訪問時の感想**  
さまざまな人種の方が高度な技術を持ち、陽気に物作りに励んでいるのを見学し、我が社の良い所をそのまま備えた素晴らしいグローバル企業であると感じ、グループの一員としてとても誇りに思いました。また、働いている皆様も親切で、気さくに話し掛けて下さるので、初めて訪れた会社のような気がしませんでした。広くてきれいな社屋に多様な人々が元気に働いている環境を見て、機会があるならば私もここで働いてみたいと思いました。

**♪ 全体感想**  
1ヵ月間、アメリカ人と同じ生活をし、スキルの高い先生から日々英語を学ぶことができるという、グローバル人材の教育としては、これ以上の機会、方法は無いと感じる有意義な研修でした。この研修を終えて、私の心の中には日本とアメリカの間の国境は存在しなくなりました。  
私は法務を担当していることから、この研修で学んだことを、より良い海外契約を締結することに活かし、強いジャムコの実現のための力にいたします。  
最後に、このような素晴らしい機会を与えて下さった全社の皆様に、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

# 「グローバル人材育成のための 海外語学研修制度」に参加して

今月号では、航空機内装品カンパニー内装品工場計画部計画第一グループ (KC1) 石井徹さん、経理部会計課 (FA) 伊東俊行さん、

航空機器製造カンパニー機器製造工場技術部技術グループ (JEE) 小林蒼裕さんの研修体験記をご紹介します。

出張だけでは  
体験できない  
貴重な経験

航空機内装品カンパニー  
内装品工場 計画部 計画第一グループ  
石井 徹



学習場所



教材

## ♪ 学習内容 (教材内容含む)

ホームステイにより英語での日常生活を体験し、ホームステイ先の先生によるマンツーマンの英語学習を行ないました。英語での生活環境に身を置くことで、普段触れる機会の少ない日常会話の勉強や、生活習慣の体験などができました。毎日の学習には、ケンブリッジ大学出版という出版社の教材を使用しました。テキストとテープ、ホームワーク用の冊子があり、テキストはリスニングとリーディングが中心の内容でした。

## ♪ 学習の進め方

毎日の学習では、最初に前日のホームワークの確認と復習をして、その後テキストとテープを使用して学習を進め、最後にその日のホームワークの事前確認を行ないました。金曜日には、その週の月曜日から木曜日までの学習内容の復習。教材以外にも、インターネットや、他の書籍を使用している学習も行ないました。

## ♪ 1日のスケジュール

起床後、ホストファミリーと共に朝食を取り、その後先生と学習を開始しました。昼食時に休憩をはさみ、午後1～2時間ほどその日の残りの学習を行ない、その後は自由時間になりました。自由時間には、先生と共に買い物に出かけたり、一人で散歩に出かけたりしました。夕方には、先生や先生の旦那さんと一緒に夕食を作り、ほぼ毎日ホストファミリーと共に夕食を楽しみました。夕食後は、自室に戻り、ホームワーク用の教材を使用して自習をしたり、先生から書籍を借りて読書をしました。



バイクプレスマーケットにて



ファーマーズマーケットの屋台にて



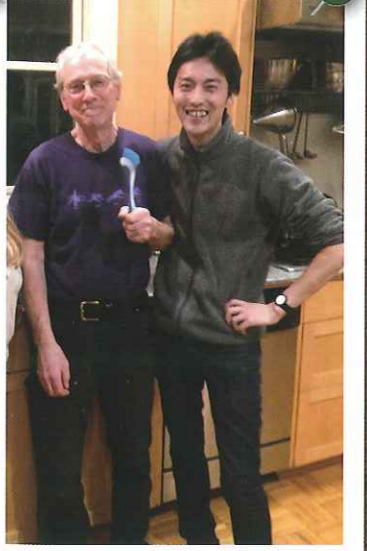
スーパーボウル優勝記念



ホームステイ先夕食



ホストファミリー



ホストファミリーと

## ♪ 休日の過ごし方

ホストファミリーがいろいろと観光に連れ出してくれました。また、近所に地元のスーパーや、ワシントン大学、グリーンレイクという湖があり、歩いて散歩にいける環境でした。シアトルの中心街にはバスで出かけ、食事や買い物を楽しみました。近所のファーマーズマーケットにも行き、地元の人との触れ合いや、地元のお土産や農作物の買い物、料理を楽しみました。ホームステイ先にいる時間には、自習をしたり、掃除、洗濯をしたり、ホストファミリーと料理をしたりして過ごしました。

## ♪ 先生について

ホームステイ先の先生は、教えることに非常に慣れている印象を受けました。こちらが聞き取れないことは何度も繰り返したり、違う表現にしたり、インターネットを使って調べてくれたりもしました。旅行、音楽、料理、読書など多岐にわたる趣味をお持ちで、特に料理は、旦那さんと一緒にレシピ本を読みながらさまざまな料理に挑戦していました。

## ♪ 生活について

ホームステイ先は非常に静かで安全な住宅街にあり、一軒家の地下の一部屋を自室として提供いただきました。ホストファミリーは、こちらが話の内容をあまり理解できなくても積極的に話しかけてくださいました。先生とその旦那さんのそれぞれが友人とバンドを組んでいて、そのバンドの練習のために毎週友人が来訪し、練習をしていました。

また、近所に住む先生の子供も頻りに家に来て、夕食の支度から一緒に行ない、ホームパーティーを楽しみました。ホームステイ先に到着した当日が、スーパーボウルの開催日で、シアトルのチームが出場していたため、非常に盛り上がりがありました。シアトルのチームが優勝し、滞在期間中には中心街でパレードも行なわれました。そのような場に立ち会うことはめったにないことだと思いますので、非常に貴重な体験をしました。

## ♪ ジャムコアメリカ訪問時の感想

ジャムコアメリカへは、業務での出張もこれまで経験がありませんでしたので、今回が初訪問になりました。事前に時間単位の予定を組んでくださり、多くの部門の方と面会し、話を伺うことができました。3棟ある全ての棟を見学させていただき、どの事務所も非常に整頓されて静かな印象を受けました。業務上、ジャムコアメリカとのやりとりは日々多いのですが、各部門の方から業務内容の話を聞け、今後の業務に活かしていけると思いました。

## ♪ 全体感想

1ヶ月のホームステイ中は毎日ほぼ英語だけの生活なので、日本で個人的にやっている学習より格段に身に付くスピードが違いました。旅行時や業務での出張時には体験できないような現地の人との交流が持て、良い経験となったと思います。ホストファミリーに頻りに観光や散歩にも連れ出させていただきましたので、語学の勉強だけではなく、現地文化の体験もできました。

今回の語学研修での経験や学習を、今後の自身の業務に活かすためにも、個人での学習を継続し、語学力向上に努めていきたいと思います。本原稿に書ききれなかった内容をお伝えすることもできますので、お気軽にお問い合わせください。

最後に本語学研修をサポートして下さった全ての方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。



研修体験を  
これからの業務に  
活かしたい

経理部 会計課  
伊東 俊行



折り紙教室後、みんなの作品がリビングに飾られていました。



アーティチョークという花のつぼみです。私の手と比較してお分かりのように大きいです。

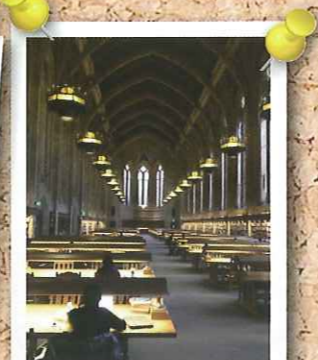


これが料理されるとこのようになり、花びらについている果肉とつぼみの中心部をソースにつけていただきます。初めて食べましたが、ヘルシーで美味しかったです！

**♪ 学習内容** (教材内容含む)  
テキストを基に進められ、内容は文法、読解、リスニングが主となり、全般的に学びます。リスニングでは、インターネットのニュース番組や TED (番組名) などを利用しました。その後、自分の強化したい内容 (会話、メール、電話) をそれぞれ教わりました。



すべてバスデーカードです。宛先別に細分化されています。この中から息子さんのカードを選びました。



近くにあるワシントン大学の図書館です。厳かな雰囲気の中、学生が勉強に励んでいました。



今日はソーセージパーティ。



マシンに入れて。出来上がり！

**♪ 休日の過ごし方**  
先生とご家族およびご友人と一緒にさまざまな体験をさせていただきました。ホームパーティに始まり郊外各地へのドライブ、フェリー乗船、クラシック鑑賞、ボーリングなど。またこちらから日本文化を紹介したいと思い、折り紙教室の開催や毎週末には日本料理 (豆腐、そばなど) を作り大変好評をいただきました。研修最終日に息子さんの誕生日会があり、プレゼントとバスデーカードを贈り、アメリカの日常生活を体験することができたのも良い思い出です。

**♪ 先生について**  
前職は図書館司書ですが、それ以前は学校で教鞭をとられた経験もある方で、指導が的確です。現在は児童書の作家として活動されており、性格は非常に穏やか。趣味は料理というだけあり、とても上手で、ほぼ毎日手の込んだ料理がテーブルに並びました。また、学生時代は走り高跳びの選手として活躍されスポーツも得意。読書家で、毎週近所の図書館に通うのが好きな方でもあります。

**♪ 生活について**  
ステイ先はダウンタウンからバスで30分程の閑静な住宅街にあり、バスルームが3つもある一戸建てでした。ホストファミリーの家族構成はご夫婦と娘さん、息子さんの4人家族です。自分の個室とバスルームがそれぞれ専用用意され、土日を含め毎日三食提供されます。皿洗いは自動食洗機。洗濯は日本のように外には干さず、すべて乾燥機へ。日本の食材は比較的容易に手に入り、ダウンタウンをはじめ『宇和島屋』という日本人向けスーパーで入手できます。交通は、バスが発達しているので基本的にどこにでも行けます。ただし、発達しているが故に複雑で、慣れるまでには時間が必要でした。

**♪ 学習の進め方**  
★会 話：毎回課題を決め、それについて話をします。題目はその日の天気から日本の原発問題という難しいものまで多岐にわたりました。また、先生のご友人とカフェなどで待ち合わせをし、話す練習をする機会を数回設けていただき、初対面のアメリカ人と話すことにも大分慣れることができました。  
★メール：「顧客との会議を設定する」などを想定し文書を作成、添削していただきました。  
★電 話：顧客との会議の設定、ホテル、タクシーの予約をする想定で実際に電話を使用して練習しました。



ジャムコアメリカ訪問時、経理部のみなさんと。実際の仕事内容をお聞きし、大変有意義な時間を過ごせました。



美味しいソーセージをいただいた後、みんなでパチリ。

**♪ ジャムコアメリカ訪問時の感想**  
各部署の役職者より工場を一通り案内していただきました。そこで感じたのは、一人一人が責任を持って作業をされ、また仕事を楽しんでいるということです。皆さんに仕事で大変なところは何かと聞くと、決まって「顧客の要望に応えるのは大変だが達成したときの喜びは大きい」と仰っていたことが印象的でした。近い将来、ここで一緒に働きたいと強く思いました。

**♪ 1日のスケジュール**  
平日のレッスンは朝8時半からスタート。途中、休憩をはさみ、12時過ぎに終了し午後は宿題をするのが日課でした。天気の良い日は半ば強制的に市内を散策するよう促されました。というのも、2月のシアトルは雨季で雨が多く、太陽が貴重だったため、街を知って貰いたいとの先生の気遣いでした。夕食は先生の手料理。本当に多国籍でさまざまな料理を作っていたり、毎日が驚きの連続でした。食後はリビングでジャズを聴きながらその日の出来事を話したり、先生の奥様がピアノを披露してくれたりして過ごしました。



研修最終日。先生と再会を約束しがり握手。(右が伊東さん)

**♪ 全体感想**  
1ヵ月間、日本語とは完全に切り離され、日々英語漬けという語学研修には、これ以上ない学習環境でした。滞在中は、日米文化の違いを毎日一つ見つけるという宿題をいただいており、そこで、改めて日本人としてさまざまなことを考える良い機会となりました。また、実際にアメリカで生活することによって、文化や日常生活、アメリカ人のホスピタリティや社会への関心の高さなども学ぶことができました。最後にこのような大変貴重な機会をいただいたことを、心より感謝しております。推薦していただいた所属長をはじめ、部署の皆様、本研修をサポートしていただいた皆様、本当にありがとうございました。



グローバルな  
仕事を目指すなら  
ぜひ語学研修を

航空機器製造カンパニー  
機器製造工場 技術部 技術グループ  
小林 誉裕

**♪ 学習内容** (教材内容含む)  
一冊の本で“聞く”・“読む”・“答える”・“考える”をみっちりやりました。日本だとさっと解くだけで終わる問題も、ネイティブのスピーチで内容を聞き取りそれを理解したり、自分の意見を述べたりと、全方向からきっちり鍛え上げられました。また各発音の方法はDVDやCDを用いて何度も練習しました。初日に“教師として、厳しく教えるけど気を悪くしないでね”と言われていなかったら、心が折れていたかもしれません(笑)。

**♪ 学習の進め方**  
学習は、1日4時間のレッスン+宿題という形で進めました。4時間のうち3時間はテキストを用いて、聞く・読む・答える・考えるレッスンをし、残りの1時間はCD・DVDを用いて発音を重点的に学びました。基本的に午前中にレッスンを行ないましたが、先生の予定にあわせ、時間をずらしたり休日に振り替えたりもしました。

**♪ 1日のスケジュール**  
基本的に午前中にレッスン、昼食から夕食の間はフリータイムという生活を送っていました。普段は昼食後早々に宿題を済ませ、近くのスーパーやシアトル中心街に繰り出して、夕食後はTVを観て聞き取る力を鍛えるという日々を送っていました。また、週に2回、先生が催している英語教室にもお邪魔させていただきました。



ダイニングルーム。ここで勉強していました。



スーパーでは野菜・果物が山積みでした。



キャベツの中にトカゲが！こんなジョークもアメリカならではの。



3月中旬にはもう桜が満開でした。



ある日の食事。野菜は主食です。



ディナーミーティング中の一枚。真ん中で立っているのが自分と先生です。(左が小林さん)



よくランニングしたグリーンレイク。一周4.5kmくらいです。



家の前の通り。イメージ通りのアメリカ住宅街でした。

**♪ 休日の過ごし方**  
休日や午後の自由時間には、シアトルの中心街を巡り、近くの自然公園にも足を運びました。住んでいた場所が街に近かったため、「地球の歩き方」に載っているような主要な場所は大体制覇しました。また、周辺に自然公園がいくつかあったので、森林浴ついでによく散歩をしました。また、まとめて時間が取れるときはオペラを鑑賞したり少し離れた博物館にも行きました。

**♪ 先生について**  
トヨタのランドクルーザーをマニュアルで乗りこなす、英語・仏語の教師、翻訳家、カウンセラーの仕事がびっしりとこなす。…どのように形容すべきか悩むほど、実に多才な方でした。もちろんとても明るくて親切。そして家族を愛する方で、お孫さんのお話をするときの笑顔はとても輝いていました。また、健康にも気を使う方で、どんなに忙しくても、オーガニック食材を使って自分で作っていました。レポートも多く、野菜だけでこんなに料理が作れるのかと驚きの毎日でした。

**♪ 生活について**  
映画で観たようなアメリカな家々や自然公園が点在する、暮らすのにはとても良い環境でした。中心街へもバスで30分程でしたので、都心から郊外までさまざまな環境に触れることができました。また、ホストファミリー(先生)は一人暮らしでしたが、ご友人が良く訪ねてきたり、ミーティングを家で催したりもして、意外と賑やかなご家庭でした。

**♪ ジャムコアメリカ訪問時の感想**  
音楽と私服、そしてフレンドリー。置いてある製品はジャムコなのにこの違和感一体…?というのが第一印象でした。工場見学やレクチャー中は、皆さん熱心に質問に答えてくださり、また、工場では見たことの無い設計の治工具も多々あり、たくさんを吸収してきました。ジャムコアメリカという少し敷居が高いイメージがありましたが、今回の訪問でだいぶ印象が変わりました。やはりジャムコ、働きやすそうな雰囲気でした♪

**♪ 全体感想**  
1ヵ月という短い期間で英語力を身につけるには良い研修だったと思います。先生を一人占めという、とても贅沢な環境下で学べ、またアメリカの文化に触れる時間もたっぷりあったので、英語力も人間的にも成長できたと思います。“仕事で活かすぞ!”という目的意識を持って研修したのも良かったと思います。最後に帰国後の話ですが、「海外研修に行った」という経験を知られたためか、英語系の仕事がとても増えました。グローバルな仕事を目指している方、ぜひ挑戦を!!

お詫びと訂正:「はばたき」4月号の「海外語学研修体験記」の記事中で、小林誉裕さんのお名前に誤りがございました。ご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。